

## 経営改善や地域活動に 取り組む先輩より

企業の工場見学に行ったことがきっかけで、「自分達の経営は食物を作っている、安全・安心な職場環境にシなくては!」と感じたことが、経営改善や地域活動に取り組むきっかけになりました。

社員の幸せ、お客様に喜ばれること、地域社会に貢献することを経営理念とし、地域に愛される農業経営を目指し、頑張っています。

豊橋市 福井直子さん



## 農業委員や生産部会長として 活躍した先輩より

社会参画し、男性だけの場に出ても、同じように対応ができると身をもって経験できたことが良かったです。

男性のいる場に出ていくと男性の意識も変わります。

積極的に参画することで情報が集まり、人生が豊かになりました。

挑戦してみる、学んでみるという意識は大切です。

安城市 黒柳二三子さん



すすめよう!

# 農業分野における 男女共同参画



地域の未来をつくるのは、みんなの力

農業経営の発展や暮らしやすく魅力ある地域づくりのためには、地域が一体となって多様な視点を取り入れる男女共同参画の取組を進め、誰もが個性と能力を十分に発揮できる環境づくりを進める必要があります。

すすめよう!

男女共同参画



### NO! アンコンシャス・バイアス (無意識の思い込み)

誰もが潜在的に持っている思い込み、育つ環境、所属する集団の中で無意識のうちに脳にきざみこまれ、既成概念、固定観念となります。  
個人の能力や資質と関係なく、性別を理由に仕事の役割分担や地域の関わり方を決めつけてしまうことをなくしましょう。

### GO! 女性の意識の改革

性別に基づく思い込みはないか、現状を振り返り、自ら挑戦の機会を狭めることがないようにしましょう。

### 男女共同参画社会の実現に向けて

これまで「あいち農山漁村男女共同参画プラン」として進めてきた農林水産分野における男女共同参画の推進については、令和8年度から「あいち男女共同参画プラン2030」の中で、あらゆる分野の男女共同参画と一体的に推進します。

農林水産分野では、家族経営協定の締結数や農業委員に占める女性割合などを評価指標とし、誰もが個性と能力を十分に発揮できる環境づくりを進めていきます。



愛知県 農業水産局農政部農業経営課

2026年3月

## 男女共同参画に向けたステップ

男女が共に活躍できる環境づくり



女性の能力発揮で意欲向上!  
~経営発展から地域貢献へ~

# STEP 1

## 家族経営協定を締結する!

### 経営参画の第一歩

家族経営協定とは、農業経営にたずさわる家族が、意欲とやり甲斐を持って経営に参画できる魅力的な農業経営を目指し、経営方針や役割分担、家族みんなが働きやすい就業環境などについて、家族間の十分な話し合いに基づき取り決めるものです。

家族経営協定の締結をきっかけとして、目指すべき農業経営の姿や、家族みんなが意欲的に働くことができる環境整備について、家族間で十分に話し合うことが、農業経営の改善につながります。

#### 第1条 (協定の目的)

この協定書は、A (経営主) ○○○○が新たに農業経営を開始するに当たり、B (経営主の配偶者) △△△△の経営参画を通じて、各自の能力を十分に発揮し、先進的な農業経営を確立するとともに、家族が力を合わせ豊かでゆとりある農業経営と農家生活を築くことを目的とし、以下の内容を定める

我が家のモットー「

農業経営の目標「

#### 第2条 (農業経営の方針)

A及びBは、営農方針、資金の借入、作付計画、機械施設の導入等、家族経営の重要な意思決定に当たっては、家族で十分な協議の上で決めることとする。

#### 第3条 (農業経営の役割分担)

個人の役割分担を明確にするため、A及びBは、各々の希望、特技、技能等を互いに尊重しながら、協議の上で決定した役割を下表のとおり分担し、お互いに助け合いながら共同で農業経営を行う。

役割	分担	
	主担当	副担当
1 農業経営全般の運営、営農計画の企画立案	A ○○○○	B △△△△
2 簿記記帳、決算、青色申告		
3 作業計画及び進行管理、ほ場管理 作業日誌の記帳		
4 作業改善、雇用管理などの労務管理		
5 販売管理		

#### 第4条 (労働報酬と収益分配)

Aは、毎月1日から月末分を\_\_日に、労働報酬として協議の上で定めた下記の額をBの個人名義口座へ振り込むものとする。

B △△△△ \_\_万円

ただし、収益が予想を上回った場合に\_\_及びBの協議の上で、経営に必要な金額を差し引いた額を、\_\_等として振り込むことができることとする。

### 家族経営協定の主な内容

- 農業経営の方針
- 役割分担
- 労働報酬、収益配分
- 労働時間、休憩時間、休日
- 労働安全、雇用管理
- 経営継承
- 家事分担 等

災害等の不測の事態にも対応できるように、家族の役割分担をしっかりと話し合しましょう

### 家族経営協定締結のメリット

- 目標や役割分担などについて、改めて話し合い明確にすることで、目指すべき農業経営の姿が共有できます
- 認定農業者の共同申請が可能となります
- 若年層には農業者年金保険料の国庫補助支援があります

締結後も定期的に見直しを!



# STEP 2

## 認定農業者になる!

### 共同経営者として経営参画する

認定農業者とは、農業経営の目標に向けて、自らの創意工夫に基づき、経営の改善を進めようとする計画の認定を受けた農業者です。

家族経営協定を締結した夫婦や親子などが共同で認定申請を行うこともでき、認定を受けた農業者には様々な支援措置があります。



### 共同申請のメリット

- 共同経営者としての地位・責任が明確化されます
- 役割分担に基づく経営改善への取組が進みます
- 認定農業者となった女性や後継者名義で融資を受けられます

### 社会参画に繋がる

農業委員・JA理事になる

農業委員の任命に当たっては、認定農業者の委員が過半数を占めるようにしなければならない

(農業委員会等に関する法律第8条より)

※JA役員も改正農協法に位置付けあり

# STEP 3

## 農業に女性の力を!

### 社会参画への挑戦

女性農業者が社会の一員として社会に積極的に関わり、社会的な役割や責任を果たすことが、暮らしやすく魅力ある地域づくりに繋がります。

### 農業委員

市町村ごとに設置されている農業委員会は、農業委員と農地利用最適化推進委員で構成され、農地法等の法令に基づく農地の集積・集約化、遊休農地対策、新規参入の促進等に関する事務を執行する行政委員会として、広く農業者の声をくみ上げ関係行政機関等へ意見の提出をします

### JA理事

JA組合員(農業者)のリーダーとして、組合員の声をJA運営に反映させる役割を担います

### 各種行政委員

農業委員会以外にも行政が施策を検討する会議があります

